

想像を超える鳥たち  
うまれました★

～はばたくみんなの～

# イロトリ鳥 in IMS

オカダン×まるプロデュース

8月29日(水)にイムズホールで開催した「ダンボールでつくろう! イロトリ鳥workshop」の参加者と  
市内の障がい者施設で制作していただいた「イロトリ鳥」たちをズラリと展示します。

この「イロトリ鳥」の生息地はすべて「ユニバーサル都市・福岡」。  
違いを認め合うユニバーサルな社会に向けてはばたいていくのです。

期間=**2012.9.22**(土・祝)-**10.14**(日)

**10:00-20:00**

会場=**イムズ**

(1F正面玄関アトリウム・3F/4Fエスカレーターサイド)

## Concept

いろいろな参加者が、  
いろいろな鳥を作り出す作業を通して自分の中にある何かを発見し、  
また、それを見せることによって、人にも自分の中の物語を伝える。  
人はわかり合うことで仲良くなれて、  
自分を知ることで自分が好きになれるのかもしれない。  
親子でもわからなかったこと、  
友だちでもわからなかったこと、  
自分でもわからなかったことが見つかり、  
同じルールの中で他の人とわかり合う機会になれば・・・  
という期待を込めて開催したワークショップと展示です。

グッズも  
できました!



会期中、イムズ館内で  
「イロトリ鳥グッズ」  
(ポストカードや缶バッジ)  
を販売予定です。  
お楽しみに!

参加施設

工房まる  
JOY倶楽部「アトリエブラヴォ」  
葦の家「Studio Ashi」  
ひまわりパーク六本松「ピースプラント」  
kara

# 「今日のルールはふたつだけです。 ひとつ目は用意されたパーツを使うこと。 ふたつ目は鳥をつくることです。」

(進行役/説明時の一言)

説明



羽根を付けて登場した進行役のオカダン・グラフィック。見本を見せながら説明中。

パーツ  
選び



会場いっばいに並べられた頭・胴・羽根・足からそれぞれ好きなパーツを選んでいきます。

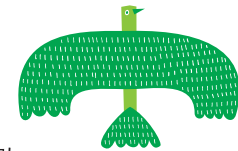
「いろいろな鳥ができました。  
あの鳥面白いなと思ったら  
それはつくった人が  
面白いんだよね。」  
(進行役/発表会前の一言)

～はばたくみんなの～

## イロトリ鳥 in IAMS

今回展示する「イロトリ鳥」たちは、8月29日(水)にイムズホールで開催したワークショップと、市内でアート活動を主体としている障がい者福祉事業所・作業所5カ所に制作を依頼しました。

子どもも大人も、障害のある人もない人も関係なく、総勢75名(30組)が参加し、「決められた材料で決められたもの(トリ)をつくる」といったルールの中、色・飾り・鳴き声・特徴は全て違う個性豊かな「イロトリ鳥」が生まれ特に名前や鳴き声、特徴はユーモアたっぷりです。  
「違いを楽しみ合う」といった、まさに「ユニバーサル」な作品群をどうぞお楽しみください。



組み立て



まずは白い鳥を組み立てます。足のパーツが頭の飾りになっていたり、この段階からすでにいるとりの鳥たち。

着色・飾りつけ



みんな迷わず黙々とつくっていく。その集中力とスピードに驚かされました。

施設制作



後日、市内の福祉施設にも制作を依頼

発表会



記念撮影

鳥の名前・鳴き声・特徴をシートに記入して、いよいよ発表会。みんなとてもユニークで会場は始終笑い声がいっぱい。

記録写真担当泉山さんの鳥の鳴き声出して～」のかけ声で、いっせいに鳴いているところをパシャッ☆

◎写真=泉山朋土 (recomemo workshop & studio.)

JOY倶楽部(アトリエラヴオ)のみなさんは、全員が制作に参加いただきました。色や飾り付け素敵に仕上がっているのはもちろんのこと、鳴き声や特徴もこれまたユニークです!

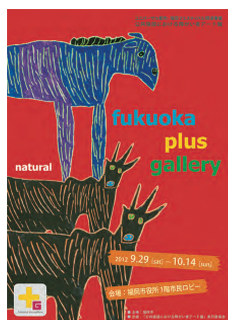
### ときめき マーケット

2012.10.13(土)・14(日)  
会場=イムズ1Fイムズスクエア  
障がい者施設の商品コンクール「ときめきセレクション」  
入賞商品の展示と各商品の販売イベントを開催します。

関連イベント  
同時開催



オカダン・グラフィック  
福岡市在住のグラフィックデザイナーユニット。広告、雑誌、ロゴやキャラクターなどのデザインに携わる他、動物等モチーフのオリジナルグッズも展開中。3回目となる今回のワークショップは企画からコンセプトづくりからグラフィック全般、進行、展示プランまで手がけた。名前の由来は岡田茂+岡田清美=岡田園→オカダン。  
<http://okadan.com>



公共施設における障がい者アート展  
fukuoka plus gallery  
fukuoka plus gallery

2012.9.29(土)～10.14(日)  
会場=福岡市役所1階市民ロビー

市内の福祉事業所・会社などに通われる障がいのある方々を対象に「natural(自然)」をテーマにした作品を募集し、ご応募いただいた300点の中から約120点を展示します。また期間中は、障がいのある作家を会場に招き、ライブペインティングや似顔絵制作の公開イベントも開催。お楽しみに!  
※詳しくはmaru lab.(NPO法人まる)までお問い合わせください。



maru lab.(まるラボ)  
1997年に開設した福祉作業所「工房まる」での経験を活かし、障がいのある人と社会をつなぐことを目的に2007年NPO法人化と同時に設立。企業や他団体と共働した展覧会、ワークショップ、講演会など魅力的なアイデアをつくり、福岡を中心にさまざまな人たちがつながる場を構築中。  
「ひとひとりいろいろでまる」<http://www.maruworks.org>

お問い合わせ

maru lab.(NPO法人まる) 担当/樋口、船津丸  
〒815-0041 福岡市南区野間3-19-26  
FAX : 092-562-8688  
Mail : marulab@maruworks.org  
TEL : 092-562-8684 (9:00～19:00/日・月休み)